

市では現在、子どもや女性への声かけ事案などがやや増加傾向にあります(※声かけ事案などは、声かけ・つきまとい・痴漢・公然わいせつ・強制わいせつ・暴行(脅迫)・不審者情報のことです)。

また、その発生時間帯をみると、子どもへの声かけ事案などは夕刻に、女性への声かけ事案などは夜間に多く発生していることがわかります(下図参照)。

このような声かけ事案などを一つでも減らすために、青色防犯パトロールや子ども見守り活動などを地域の皆さんにご協力いただき実施しています。

被害に遭わないためにも後方をこまめに確認する、人通りの多い道を選ぶ、防犯ブザーを携帯するなど、防犯対策をおこなってください。

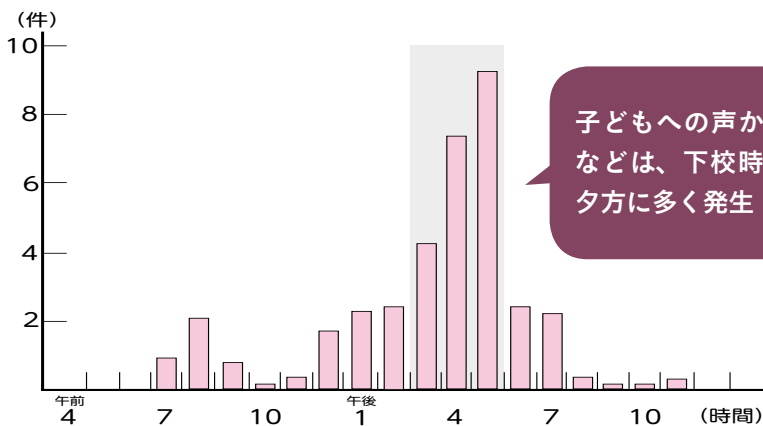
子どもや女性への声かけ事案に注意!



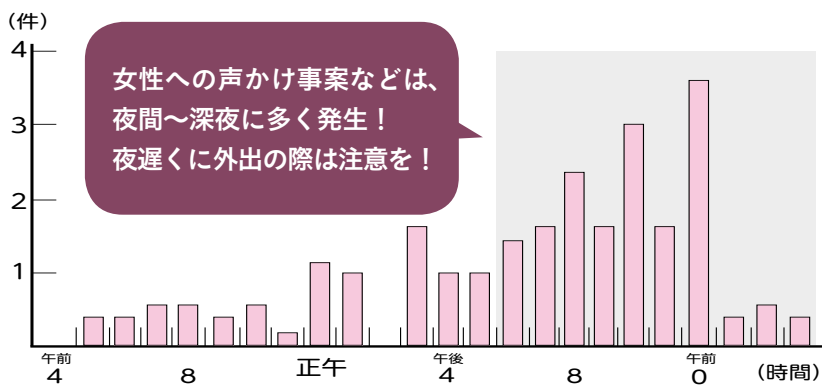
「SCマンスリーまつばら」は、世界基準の安心・安全なまちづくりセーフコミュニティについて知っていただくための連載です。

▼問合せ 市民協働課

▼子どもへの声かけ事案などの発生件数 (2012年～2016年 平均値)



▼女性への声かけ事案などの発生件数 (2012年～2016年 平均値)



犯罪発生への抑止や早期検挙を目的に、町会や商店会、警察と協力しながら防犯カメラの設置を進めています。平成28年度末時点での防犯カメラ設置累計台数は674台であり、これまでに防犯カメラの画像が犯罪の早期検挙につながった事例もあるなど、犯罪抑止に多大な効果を示しています。

防犯カメラの設置を推進しています

一戸一灯運動にご協力ください

犯罪の起こりにくい環境をつくるために、一戸一灯運動を推進しています。

一戸一灯運動とは、夜間に各家庭の門灯や玄関灯を点灯して、住宅街の暗がりもなくするという運動です。電気代が気になる人も多いと思いますが、一般的な20Wの蛍光灯1個を1日6時間点灯しても、1カ月間の電気料金は約106円、ジュース1本くらいです。

点灯時間は、「就寝まで」や「夜通し」など、皆さん

のご協力いただける範囲で結構です。地域が一体となって防犯に取り組むことで、防犯の効果はより強固なものとなりますので、ご協力をお願いします。

また、一戸一灯運動ステッカーを配布していますので、郵便受けなど見えやすいところに貼ってください。

